



2019 年度の研修を修了しました。

おかげさまで、今年度の予定研修を無事に終わることができました。今年度受講された方々・・・学んだことは、毎日のお仕事に役立っているでしょうか？研修会は、短時間に広範囲のことを入れ込んでいます。講義を聞くだけになっていませんか？研修会をきっかけに自己学習し、学びを深めていただくとともに、日々の業務や教育の中に活用し、変化させていただきたいと考えています。「実践に活かす」を目標に、現在、次年度の計画を検討しています。次年度も是非ご参加ください。

♥ 専門性発揮のための社会人基礎力 (10/19)

講師：高橋 恵 (聖マリアナ統括看護部長)



← 専門職は、いつの年代も目標を持ち、キャリアアップすることが重要です。そのために、どのような視点で何を基準に評価していけばよいか？具体的に実践されている内容を話して頂きました。

♥ 高齢者の脆弱な肌の悩みを考える (10/26)

講師：林智子 (皮膚・排泄ケア認定看護師)



→ 昨年に続き、スキンケアの方法やスキンテープを防ぐテープの剥離方法を具体的にご指導いただきました。施設、開業クリニックに勤務する看護職も参加され、現場に活かす熱意が感じられました。

★ 看護研究のための統計処理 (10/29)

講師：永吉雅人 (情報科学准教授)



← 看護研究に用いるデータを、Excel を使って処理する方法について学習しました。研究への活用法を知りたい方と Excel 操作を学びたい方により評価が分かれました。次年度の検討課題といたします。

★ 脳卒中患者の暮らしを支えるリハビリ看護 (11/9)

講師：平山ゆずり (脳卒中リハビリテーション認定看護師)

運動障害に対するリハビリテーション、高次脳機能障害に対するリハビリテーション、生活構築に向けた支援を、演習を交えた実践的な内容でご講義いただきました。参加者から現場での課題について沢山の質問がされました。



雪にも寒さにも負けず、充実した令和 2 年を迎えましょう!!